



# すまいる

## 新年のごあいさつ



社会福祉法人  
九重町社会福祉協議会

小野 日隆 ひたか

明けましておめでとうございます。皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年中は、九重町社協の各種事業の推進にあたりまして、格別のご支援助とご協力を賜り、深く感謝とお礼を申し上げます。

### 丙午の年

今年のえとは午年(うまどし)ですが、えと、つまり干支では丙午(ひのえうま)です。干支とは、10の干と12の支、つまり十干十二支の組み合わせです。十干3番目の「丙」も、十二支7番目の「午」も、その両方ともその字の性格は「陽」であり、「火」であります。この2文字が組み合わさった令和8年は、火と陽の力が重なることで、情熱や勢いが高まり、太陽のよう

にエネルギーが満ち溢れる、まさに飛躍、発展の年になるように期待されますが、制御不能な加熱は禁物です。冷静さとバランス考えながら充実した一年になります事をお祈り申し上げます。

全ての町民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられますように

ご承知のように近年における福祉を取り巻く環境は目まぐるしく変化し、少子高齢化など、様々な要因によりこれからの地域福祉のあり方が問われております。九重町でも、地域社会や家族が変化する中、特に、認知症高齢者や一人暮らしの高齢者世帯が増加する中で、社会的孤立、貧困等を背景とする深刻な生活課題が顕在化しております。このような事象の対応にあたっては、公的支援は勿論ですが、普段から隣近所や地域の人たちが互いに支え合う豊かな人間関

係に基づく地域づくりが大切です。九重町社協といたしましても、コロナ禍以来希薄になりつつある人、家、地域の繋がりが、より強固に緊密になるように、諸活動を展開して参りたいと思っております。

九重町社会福祉協議会は、「住み慣れた地域で安心して暮らし続けたい」という町民皆様の思いを大切に、福祉サービスや各種相談支援、ボランティア活動や町民活動のサポート、共同募金活動への協力など、さまざまな地域福祉活動を展開し、ともに支え合い、誰もが生き生きと暮らせる地域づくりを目指し、町民の皆様方をはじめ町政機関や各関係団体と連携しながら更なる努力をしております。今年の干支、午(馬)は古来より力強さとスピードの象徴であり、前進や開運を意味する動物でもあります。社協職員一同、午年にあやかり、明るい地域社会実現のため、百万馬力のパワーと行動力で新しい年を邁進して参ります。本年も一層のご支援・ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



- 2P 地域食堂  
支え合いリーダー先進地視察
- 3P コスモスのつどい  
子育て交流センター

- 4P 2月カレンダー  
お知らせ  
ちよつとひとこと



九重町社会福祉協議会の活動についてのお問い合わせ・ご意見・ご要望は  
電話 76-2500 FAX 76-3835 まで、お気軽にお寄せください。



12月の地域食堂は、野上・飯田・東飯田・南山田の4地区でサンタを迎え、クリスマスにちなんだレクリエーションや消防車に乗る体験などが行われました。



地域食堂にサンタがやってきた

令和7年度 支え合いリーダー先進地視察



12月9日、九重町支え合いリーダーの先進地視察が行われ、今年度は熊本県小国町社会福祉協議会が運営する「サポートセンター悠愛」に伺いました。

サポートセンター悠愛では、障がい者の働き場所の創出や、地域の耕作放棄地の解消のために「農福連携事業」に取り組んでおり、就農を通し、その人らしく幸せな生活ができるような社会を目指して日々励んでおられます。参加者からは、「小国町の地域づくりに対する情熱を感じた」「九重町でも同じような取り組みができないか」など前向きな意見が聞かれ、今後のより活発な活動が期待されます。

昼食は、同センターが運営する農福連携レストランすずかれんにて地元食材を使用したメニューを頂き、その後は町内見学として北里柴三郎記念館や鏡ヶ池などで小国町の歴史や文化を学びました。

九重町でも、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる「地域共生社会」を目指し、住民の皆さんと共に一歩一歩前に進んでいます。これからも支え合いリーダーさんの活躍が楽しみです。

# 第2回コスモスのつどいが開催されました



12月15日、保健福祉センター内で「第2回コスモスのつどい」が開催されました。第1回目に行ったボッチャ大会が好評だったこともあり、今回もボッチャ大会を行いました。審判を東飯田地区で活動している「楽遊会」のメンバーにお願いをし、総勢40名が参加、会場内は笑い声と声援で賑わいをみせていました。

また今回は、南山田地区にある「地域生活支援センターはぎのこのえ夢ステーション」から6名が参加。各チームに入り、地域の方との交流を楽しみました。



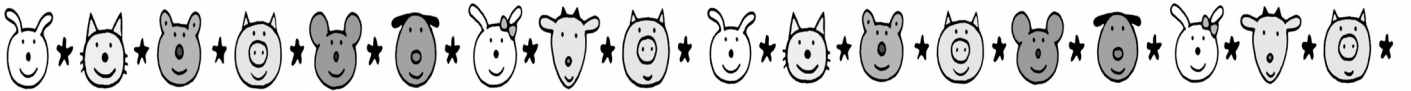
【優勝チーム】

【お問い合わせ】  
九重町社会福祉協議会  
0973-76-2500

大会は、全10チームの内5チームずつの総当たり戦をし、それぞれ一番点数の多かったチーム同士で決勝戦を行いました。優勝チームには実行委員手作りのペン立てが贈られ、大会終了後には食推協より「かぼすセリー」のおやつが振る舞われましました。「来年もまた元気で参加したい」「楽しかった」という声が多く聞かれ、なんだか心も温まる会となりました。

コスモスのつどいは障がいがある方、そうでない方の交流の場として開催しています。

興味のある方は一度お問い合わせください。



12月18日わくわく広場クリスマス会を行いました。絵本の読み聞かせやみまもろうゲームなど、アツク楽しみな遊びなど、ズアミんなで

わくわく広場・クリスマス会

## 12月の活動

## このえ子育て交流センター



このえ子育て交流センター ☎73-2666 / FAX73-2670

<交流センターで貸し出しています>

- 本 3383冊
- DVD 100枚
- おもちゃ 202個



12月20日に「クリスマス会」を行いました。ホットケーキを型抜きして、重ねてツリーにしてみました。クリームやチョコで飾り付けたりして可愛い作品が沢山できていました。

## 小学生対象クリスマス会



楽しみました。サンタさんの登場に少しびっくりしてましたが、プレゼントをもらってみんな嬉しそうでした。

# 2月のカレンダー



1	日		17	火	オレンジカフェ 野上公民館 14:00~15:30
2	月	子育て交流センター休館日	18	水	わくわく広場【子】 10:30~11:30
3	火	ものわすれ相談室 野上公民館 10:00~11:30	19	木	
4	水	ものわすれ相談室 東飯田公民館 10:00~11:30 わくわく広場【子】 10:30~11:30	20	金	寄り合いカフェ 東飯田公民館 10:30~11:30
5	木		21	土	東飯田地域食堂 かたろうへ 東飯田公民館 10:00~12:30 積木で遊ぼう【子】 14:00~15:30
6	金	寄り合いカフェ 野上公民館 14:00~16:00	22	日	
7	土	のがみふれあい食堂 野上公民館 10:00~12:30	23	月	天皇誕生日
8	日		24	火	ベビーニコニコ広場【子】 10:30~11:30 障害者年金無料相談会【福】 13:30~16:00 (要予約)
9	月	子育て交流センター休館日	25	水	わくわく広場【子】 10:30~11:30
10	火		26	木	
11	水	建国記念の日	27	金	寄り合いカフェ 南山田公民館 14:00~16:00
12	木	ベビーニコニコ広場【子】 10:30~11:30	28	土	南山田ふれあい地域食堂 南山田公民館 10:00~12:30
13	金	寄り合いカフェ 飯田公民館 14:00~15:30			
14	土	飯田ふれあい夢食堂 飯田公民館 10:00~12:30			
15	日				
16	月	子育て交流センター休館日			【福】福祉センター 【子】子育て交流センター ★行事や時間・場所は、都合で変更になることがあります。

## \*今月のちょっとひとこと\*

新年あけましておめでとうございます。

先日健康診断に行ってきました。体重計に乗ると、1年間でなんと8kgも増えていました。そりゃたしかにジャンプしただけで膝の半月板を損傷するわけです。まあまだギリギリ20代なのですが。

どうやら最近口癖で『疲れた』と言っているようで…妻から「あなたはいつも口を開けば疲れたばかり。私が疲れたって言っても、あなたは『俺も』しか言わない。そういう時は『お疲れ様。頑張ったね』と言うのよ」とお叱りを受けました。心も身体（お腹）も成長中の毎日です。

新春とは言いますが、まだまだ寒い日が続きます。「冬来りなば春遠からじ」と昔の人は言いました。辛く厳しい冬を耐え抜けば、必ず幸せな時期が訪れます。今年もどうぞよろしくお祈りします。  
(三度の飯よりコアラのマーチ)

## おしらせ

「九重町社会福祉大会」及び「福祉ふれあい祭り」の開催方法を下記の通りに変更いたしました。

### 【九重町社会福祉大会】

これまで「九重町社会福祉協議会社会福祉功労者表彰規程」での表彰を行ってききましたが、今年度より町民の日（2月1日）での表彰になります。

これまで通り社協へ福祉功労者の推薦を頂いて、新たに「九重町功労者表彰規程」により、九重町長に具申することになります。

### 【福祉ふれあい祭り】

保健福祉センターでの開催を取りやめて、各地区公民館祭りに参加させて頂き福祉活動の啓発を実施することにします。

